

令和8年度

与那原町券面プリントシステム購入事業仕様書

与那原町

令和8年度与那原町券面プリントシステム購入仕様書

1. 件名

- ・券面プリントシステム（一体型）購入
（基準物品 Zenius-is2 型番：ZN1-is2）

2. 納入場所

- ・与那原町役場 住民課 与那原町字上与那原16番地

3. 数量

- ・2台

4. 機器の構成等

- ・ICリーダー、スキャナー、プリンター一体型
（接続ケーブル等初期動作消耗品含む）
- ・券面プリントシステム専用アプリケーション

5. 仕様

（1）機器の規格

- ① 機器寸法：205 mm（W）以下×310 mm以下（D）×195 mm以下（H）（突起部除く）
- ② 電源：AC 100V～240V（50-60 Hz）、1.8A（電源アダプター）
DC 24V、3A（プリンター本体）
- ③ インターフェース：USB（1ポート使用）
- ④ 動作環境：温度：15℃～30℃ 湿度：20%～65%（結露なき事）

（2）動作環境等

- ① OS：Windows11（1809 以上）
- ② メモリ：4GB 以上
- ③ .Net Framework：4.6.2 以上

（3）専用プリンター機能

- ① カードプリンタに電源ボタンを有すること。
- ② カードプリンタにワイヤーセキュリティロック（盗難防止用）取付機能を有すること。
- ③ カードプリンタにLED ランプを有し、カードジャム、エラー等、一目で状況がわかること。

- ④ カードプリンタにてカードジャムが発生した際、ワンアクションで容易にカードを取り出せること。
- ⑤ カードスキャン、IC チップ読取りは、カードプリンタ内部で行えるように一体型モデルの設計であること。
- ⑥ 印字後のインクリボンに残存する個人情報を直接攪乱し、廃棄及び管理を容易にすることのできる個人情報保護機能を有すること。

(4) 専用アプリケーション機能

- ① マイナンバーカード（個人番号カード）、在留カード、特別永住者証明書の券面印刷に対応すること。
- ② 出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律（令和6年法律第59号）の施行に伴う、特定在留カードまたは特定特別永久者証明書（以下「特定在留カード等」）及び第二世代在留カードの導入による券面印刷に対応すること。
- ③ 対応カード毎に印字入力画面を有し、住所、氏名等を入力する事で対応カードの指定位置に印刷すること。
- ④ マイナンバーカードの印字内容は、PIN 番号を入力することで、カードの IC チップから変更内容を読み取りすることができること。変更内容に関してはテキストおよび画像に切り替えができること。なお、照合番号は誤読が発生しても手入力できること。
- ⑤ 住所データの登録、呼び出し機能を有すること。
- ⑥ 住所データは CSV ファイルからの外部取り込み機能を有すること。
- ⑦ 印字文字サイズは 0.1mm 単位で都度変更でき、フォントは任意指定できる機能を有すること。
- ⑧ 1 行の印字範囲を超えた場合は自動改行を行い、次行に移行する機能を有すること。
- ⑨ 2 行印字をワンクリックで切り替えサポートする機能を有すること。また、その設定を保存することが出来ること。
- ⑩ 記載年月日の自動印字機能を有し、年月日を自由に変更できる機能を有すること。電子公印または専用印データを保存し、指定位置に指定サイズにて自動押印できる機能を有すること。また、行政デジタル化を考慮し、今後電子公印を追加する場合は、技術者立ち会いなく、容易に職員でカード毎に設定できる機能を有すること。
- ⑪ 同一情報を続けて印字することができる連続印字機能を有すること。
- ⑫ 誤印字防止策として、正規でない方向で挿入した場合、画面等で誤挿入が判定できる機能を有すること。また、マイナンバーカード（個人番号カード）、在留カード、特別永住者証明書が正規でない方向に挿入された場合、カードを排出する機能を有すること。

- ⑬ 対応カード毎にサインパネル枠（変更記載部分）を認識する機能を有すること。
- ⑭ 個人番号カード挿入時、照合画面を表示し照合番号を入力する事で IC チップ内の住所、氏名のテキスト情報及び画像情報を印字内容として使用できる機能を有すること。
- ⑮ 設定変更を行うためのパスワードを有すること。
- ⑯ パスワードを使用することで全ての設定を容易に修正できる機能を有すること。
- ⑰ アプリケーション上で設定内容のバックアップ及びリストアが可能であること。
- ⑱ パソコンの入替や移設が容易に行えるようアプリケーション上で設定内容のバックアップ及びリストアが可能であること。

6. 無償保証期間

導入後、1 年間は無償保証期間とすること。

7. 保守

（1） サポートセンター

- ① 「券面プリントシステムサポートダイヤル」を設置し、問合せに対応すること。
- ② 操作説明、故障の問い合わせ、設置の際の設定等、すべての問合せをサポートセンターにて対応すること。
- ③ 対応時間は 9：00 から 18：00（土日祝日、特別休暇期間、年末年始 12 月 28～1 月 4 日を除く）とする。

（2） 保証対応範囲

本製品の取扱説明書に従った正常な使用状態で、保証期間中において故障や不具合が発生した場合を対象とする。

券面プリントシステム契約期間内でも、下記事項に該当する場合は有償とする。

- ① 使用上の誤り、または不適切な扱いによる使用に伴う故障および損傷
- ② 不当な修理や改造を行った場合
- ③ 納品後の輸送、落下、水没、水濡れ等による故障および損傷
- ④ 火災、地震、異常電圧およびその他の天変地異に起因する故障および損傷
- ⑤ バッテリー等の消耗品の交換
- ⑥ その他弊社の責任とみなされない故障および損傷

（3） メンテナンスおよび代替機送付

サポートダイヤルに問合せ後、修理が必要と判断した場合、ただちに代替機を用意し、使用できる環境にすること。また、簡単な接続のみで対応できるよう手順書をご用意すること。

8. 搬入設置、設定作業

- (1) 初期導入訪問設置（各種設定）を行うこと。
- (2) 既存の基幹システムに接続し、テスト印字を行うこと。
- (3) 運搬・設置日程については、担当者と調整のうえ、決定する。

9. 納入期限

令和8年7月31日（金）

10. 設計額

¥1,587,300円（税込み）

11. その他

- (1) 機器の操作方法についてマニュアルを納品し、講習を行うこと。
- (2) 操作方法について、問い合わせができるようにヘルプデスクを設けること。
- (3) 納入危機は、新品であること。
- (4) 万一、納品機器に不良な箇所がある場合は取替え、新品を納入すること。
- (5) 上記のほか、本仕様書に明記されていない事項であっても、契約上必要なものは、随時担当者と調整することとする。
- (6) 本町の基幹系システム等のソフトウェアがインストールされている既存の端末に接続して利用できること。
- (7) 本町のシステムで使用している外字を印字できること。
- (8) 外字を含む文字に係るライセンスが必要な場合は受注者において確保すること。
- (9) 導入する機器をネットワークに接続する際は初期導入設定作業にネットワーク設定作業を含めること。
- (10) 導入する機器を接続する本町の既存端末の入替等があった際は機器を使用できるよう設定作業等を行うこと。
- (11) OS等の基本ソフトのバージョンアップやセキュリティパッチを適用しても動作するよう対応すること。但し、相互協力のもと常識範囲で協議のうえ進めるものとする。
- (12) 本町の既存端末に接続する機器によっては事前設定等が必要となる場合があるので納入場所については事前に調整すること。

12. 同等品確認明細書の提出について

同等品の使用が確認できるカタログ等の写しを添付すること。